

年間授業計画

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 国語

科目 文学国語

教科：国語

科目：文学国語

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～7組

使用教科書：（高等学校 文学国語（数研出版））

教科 国語

の目標：

【知識・技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語力について、その特質を理解し適切に使えるようにする。

【思考・判断・表現】 生涯にわたる社会生活において、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【主体的に学習に取り組む態度】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力

科目 文学国語

の目標：

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を養うとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像する力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学 期	・本文全体から、虎になる前の李徴の人柄を箇条書きで整理し、文章でまとめる。 ・李徴自身は、自分が虎になったのはなぜだと考えているかをまとめる。 ・作者がこの作品を人間が虎になるという設定にしたのはなぜかを考える。	「山月記」中島敦	○	○	○	【知識・技能】 言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 人間が虎になるという設定の効果について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	○	○	○	14
	定期考査						○	○		1
	・山椒魚の心情変化をまとめる。 ・山椒魚と蛙の関係はどのように変化していったかを、それぞれの心情に着目しながらまとめる。 ・この小説を寓意小説と見た場合、人間におけるどのような状況を表しているかを考える。 ・山椒魚の考え方や行動について、どのような感想を持ったかを話し合う。	「山椒魚」井伏鱒二	○	○	○	【知識・技能】 人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 考えを整理して山椒魚の考え方や行動に対する感想を述べ、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。	○	○	○	9
	定期考査						○	○		1
2 学 期	・「私（＝先生）」のKに対する心情を整理する。 ・Kが用いた「覚悟」という言葉を「私」はどのように解釈しているかを時間の経過に従ってまとめる。 ・「覚悟」という言葉をKはどのような意味で用いたのかを考える。	「こころ」夏目漱石 前半	○	○	○	【知識・技能】 人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 作品の主題を粘り強く考察し、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1

[illegible]